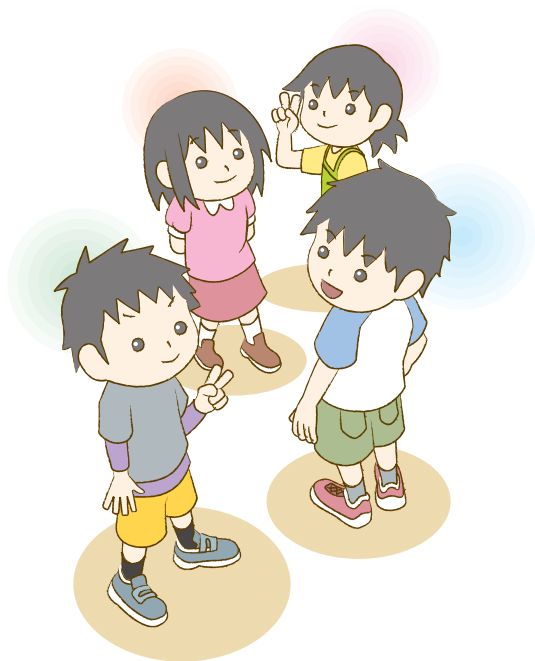


いじめをしてはいけません！



考えてみよう

①クラスにいつもつらい思いをしている友だちはいませんか。

②クラスにあなたの支えになってくれる友だちはいですか。

クラスの仲間一人ひとりが大切な仲間です。

みんなで一人の子をいじめるのは、とても卑怯な行為です。

いじめは絶対にしてはいけません。

みんなが「ほっ」とできるクラスをつくりたいですね。

ちょっと一言

○ぼくはいじめている子にその理由を聞きます。

○いじめられたら、先生に相談します。

○いじめられたら、友だちに相談します。

平成十九年度伊丹市子どもシンポジウムより

書いてみよう

--	--	--	--	--	--

そうじをしっかりとしよう！



考えてみよう

①あなたは、教室や活動場所のそうじをしっかりとっていますか。

②どうして、そうじをしなければいけないのですか。

ごみやものが散らかって、汚れている教室や活動場所では、

気持ちよく学習や活動ができませんね。

また、自分たちが使っている場所をきれいにすることは、

当然のことです。

書いてみよう

ちょっと一言

そうじの時間にあなたの本当の姿がわかります。
教室の床を磨くことは、自分の心を磨くことです。

--	--	--	--	--	--

授業に集中して

しっかり学習しよう！



考えてみよう

①なぜ、学習する必要があるのですか。

②授業を受けるとき、大切なことはなんですか。

勉強は、誰か他人のためにするものではありません。

自分のためにするものです。人として必要な知識と経験を身につけるために人は学ぶのです。

授業を受けるときは、集中して、話を聞いたり、考えたりすることが大切です。また、積極的に学ぶことも大切です。

ちょっと一言

みなで学習すると、友だちのいろんな意見や考えに対して幅広く、気づいたり見つけたりすることができます。

書いてみよう

--	--	--	--	--

命を大切にしよう！



考えてみよう

① あなたは、命を大切にしていますか。

② なぜ、命を大切にしなければいけないのですか。

命は一つの生き物に一つしかないものです。もちろん、あなたの命も一つしかない

かけがえのないものです。そしてその命は、何十年、何百年、

何万年もつながって、引き継がれてきたものです。

とても尊うやうやいものなのです。

書いてみよう

ちょっと一言

「命の授業」 日野原 重明先生

「命とは、自分の使える時間のことです。自分の使える時間を少しでも自分のだけのためになく他の人のために使うことが大切です。」

「早寝^ね・早起き・朝ごはん」



15

考えてみよう

①早寝、早起、朝ごはんの習慣はついていますか。

②早寝、早起、朝ごはんの習慣がつくと、どんないいことがありますか。

規則正しい生活を心がけましょう。早寝をして、早起すると、一日がゆとりのあるものになります。そして朝ごはんをしっかりと食べて、身体にエネルギーをあたえて、元氣よく一日を過ごしましょう。心と時間に余裕を持ちましょう。

書いてみよう

ちょっと一言

朝食は、一日の活動のウォームアップです。

朝食をしっかりとると、体温が上がり、心身の活動する力がアップします。

家族の一員として家庭での
仕事(役割)やくわりをしつかり果たそう！



考えてみよう

① あなたには、家庭の中で決まった仕事（役割）がありますか。

② なぜ、家庭での仕事（役割）を果たすことが必要なのですか。

家庭には、たくさんの仕事があります。あなたも家族の一員として

自分の仕事（役割）を持つことが大切です。

なんでも、家族に任せるのではなく、家族のために、

自分ができることを見つけて、進んでできるようになれば、

家族も助かりますし、自分の力にもなります。

ちょっと一言

あなたも、高学年になりました。家庭の中で、頼りにされる存在になりますよう。

書いてみよう

--	--	--	--	--	--

お金の使い方をよく考えよう！



考えてみよう

①あなたのお金の使い方は、正しいですか。

②お金の貸し借りはしていませんか。

お金は、何もしないで手に入るものではありません。

そのお金は、お家の人が、働いて得たものです。

だから、大切に使うって欲しいものです。

また、お金の貸し借りは、絶対にしてはいけません。

ちょっと一言

高価な買い物は、必ず、お家の人と相談することが必要です。
自分のお金だとしても無駄遣いはやめましょう。

書いてみよう

--	--	--	--	--	--

用事のない午後5時以降さうじゅうの
外出はひかえよう！



考えてみよう

①なぜ、午後5時以降いこうの外出をひかえた方が良いのですか。

②用事があって仕方なく外出する場合は、どうすれば良いですか。

暗くなると、危険きけんな目にあっても、

そのことに周りまわりの人が気づきにくくくなります。

また、昼間より人通りも少なくなります。

どうしても、外出が必要な時は、家の人に相談さうたんしましょう。

一人での外出は、近くでもひかえましょう。

ちょっと一言

身の安全は、自分自身でも守る工夫が必要です。

書いてみよう

--	--	--	--	--	--

外出するときは、必ず「だれと」
「どこに」「何をしに」「帰る時間」
を家族に伝えよう！



考えてみよう

①なぜ、外出するときに、「だれと」「どこに」「何をしに」「帰る時間」を家族に伝える必要があるのですか。

②外出するときに、家族が誰もいないときは、どうしますか。

外出するときに、「だれと」「どこに」「何をしに」「帰る時間」を

家族に伝えないと、みんなが心配します。

誰にも伝えることができない時は、必ずメモに書いて、

家族に伝えましょう。

書いてみよう

ちょっと一言

出かけるときは、忘れずに！

「だれと」「どこに」「何をしに」「帰る時間」

--	--	--	--	--	--

大人の目の届とどかない場所では、
遊あそばないようにしよう！



考えてみよう

①なぜ、大人の目の届かない場所で、遊んではいけないのですか。

②友だちから大人がいない家にさそわれたら、あなたはどっしますか。

大人の目の届かない場所で遊んでいて、危険な目にあったり、
けがをしたりすると大変です。

遊ぶときは、安全で、大人の目の届くところで遊びましょう。

また、友だちの家に遊びに行く時は、

その家の事情をよく聞いてから遊びに行きましょう。

書いてみよう

ちょっと一言

友だちの家であっても、外泊はやめましょう。